

7月7日に「一般国道 こいざわ 鯉沢バイパス」が開通します

～開通日時及び開通式典のお知らせ～

—記者発表資料—

○一般国道17号鯉沢バイパス（全線開通します）

【開通日時】 平成20年7月7日(月) AM 6時頃(予定)

【開通区間】 一般国道17号(起点)～一般国道353号バイパス間
約2.3km(2車線→4車線開通)
一般国道353号バイパス～一般国道17号取付間
約2.7km(暫定2車線開通)

◆7月6日に「鯉沢バイパス開通式典」を行います。

7月6日(日)14時00分より渋川市^{こもち}子持社会体育館において開通式典を執り行います。
開通式典には、会場の都合により一般の方のご来場は出来ません。なお、報道関係の方については、式典会場に受付を用意しております。

※開通日については、平成20年5月30日に記者発表しています。

平成20年6月26日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ、高崎記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

住 所：高崎市栄町6-41

電 話：027-345-6000

工務第二課長 清水 謙司(しみず けんじ) 内線:411

計 画 課 長 浜谷 恒平(はまたに こうへい) 内線:261

開通について

開通日時について

- 開通日時 : 平成20年7月7日(月) 6時頃(予定)
- 開通区間 : 一般国道17号(起点)~一般国道353号バイパス間
約2.3km(2車線→4車線開通)
一般国道353号バイパス~一般国道17号取付間
約2.7km(暫定2車線開通)

開通式典について

「鯉沢バイパス開通式典」を行いますのでお知らせいたします。
開通式では、主催者挨拶、来賓の皆様からの祝辞などをいただきます。

【概要】

渋川市子持社会体育館において開通式典を執り行い、その後、渋川市吹屋地先鯉沢バイパス道路上に移動し、鉋入れ、通り初めを行います。

【時間】

開通式典 : 7月6日(日)14時00分より
鉋入れ・通り初め : " 15時00分~16時00分

【場所】

開通式典 : 渋川市子持社会体育館(渋川市吹屋658-10)
鉋入れ等 : 渋川市吹屋地先(鯉沢バイパス道路上)

会場の都合により、開通式典には一般の方はご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。

また、鉋入れ等の現地会場への車でのご来場は、車を止めるスペースがございませんので、ご遠慮頂けますようお願いいたします。

※プレスの方は、式典会場に受付を用意しております。



計画概要

鯉沢バイパスは、国道17号のうち、渋川市東町関下から渋川市上白井間の延長5.5kmのバイパス事業です。

この道路が開通することにより、現国道17号渋川市内の混雑の緩和及び現国道17号の交通量が減少することによる沿道環境の改善が期待されます。

事業概要

昭和62年度に起点から国道353号バイパス間延長2.3kmを事業化し、平成8年10月に暫定2車線で開通しています。国道353号バイパスから終点間延長3.2kmについては、平成9年度に事業化し、早期開通を目指し整備を進めてきました。

今回、国道353号バイパスとの交差点部から現国道17号取付までの延長2.7km区間について、暫定2車線で開通します。

また、起点から国道353号バイパス交差点部までの延長2.3km区間について、4車線(2車線→4車線)で開通します。

国道353号バイパス交差点部から終点までの残る2車線(完成形)については、利用状況を勘案しながら整備を行う予定です。



一起点部から終点部を望む



国道17号 阿久津交差点(渋川市)

起終点	自)群馬県渋川市東町関下 至)群馬県渋川市上白井
延長	L=5.5km
区分	第3種第1級
設計速度	V=80km/h